

● 顕現後第一主日

# 泉のほとり

今日の詩篇 「第七二編」

栄光に輝く御名をとこしえにたたえよ

栄光は全地を満たす。

アーメン、アーメン。



## 桶の中の救い主

今日は一年の最初の日です。新しい年を迎える  
と、わたしたちはこの一年をどのように生きるか  
を考えます。そして今はクリスマス木の時期です  
から、主イエスの降誕の出来事を思いながら一年を  
考えるのです。

クリスマスの出来事はとても不思議です。主  
イエスがお生まれになった時に、真っ先にその出来  
事を知らされたのは、羊飼いたちです。彼らに天  
使が現れて、救い主がお生まれになったと告げた  
のです。その時天使は、幼子が飼う葉桶に寝か  
せていたら、それがしるしだと言ったのです。

それを聞いて羊飼いたちは、ベツレヘムへ行き  
ました。そして天使の言葉通り、主イエスが飼  
う葉桶に寝かされているのを見つけました。だから  
彼らは喜んで、そのことを町の人たちに教えてあ  
げたのです。でも町の人たちは、それを聞いて不  
思議に思いましたが、誰ひとり主イエスのところ  
へは行きませんでした。

クリスマスに「もろびとこざりて」を歌いま  
す。「皆さん一緒に、お迎えしましょう。長い間  
待っていた救い主がおいでになりました」という  
歌です。でもその時には、「もろびとこざりて」  
迎えることはしなかったのです。どうしてでしょ  
うか。

その当時、ユダヤ人の一番大きな願いは、ロー  
マの支配から解放されることでした。救い主と  
は、ローマと戦って、彼らを打ち破ってくれる人

でした。そのためには、剣と王冠を持っていなけ  
ればなりません。桶の中の幼子では役に立たない  
のです。だから誰も主イエスのところへは行か  
なかったのです。

でも神さまは全能の方です。ユダヤ人が願うよ  
うな救い主を遣わすこともできたはずなのです。  
でも神さまはそうなさいませんでした。彼らの願  
いを知りながら、それとは違う姿で、救い主を遣  
わされたのです。

毎年正月には大勢の人が初詣に行つて、いろん  
な願い事をします。でも本当に真剣に願つて、そ  
の通りにならなかったら、次の年には別な所へ行  
くでしょう。役に立たないと思うからです。役に  
立たないものは、それが神と呼ばれるものであつ  
ても、人間は捨ててしまふのです。

「夫が妻に向かつて「役に立たない人だね」と  
言つたら、夫婦は一緒に生きられないでしょう。  
親が子に「役に立たない子だね」と言つたら、子  
どもは素直に育たないでしょう。でも人間にはそ  
ういう心があります。そしてそれが一番大き  
なわたしたちの問題なのです。どれほど経済的に  
豊かであろうと、どれほど政治的に自由であらう  
と、その罪の支配から自由にならない限り、わた  
したちは救われません。だから神さまは、人間の  
期待を裏切つて、救い主を馬小屋で生まれさせた  
のです。そしてこの方に聞き従うようにと言われ  
ました。この方を本当の救い主として従う時に、  
わたしたちは罪から自由になるからです。

## 祈り

○あなたはおわたし共を守ってくださいました。雨を置いてここに集まる私どもの歩みを守ってくださいました。主イエス・キリストの父なる御神。わたし共の信仰の目が塞がれていくようなときにも、わたし共と共についてくださいます父なる御神。あなたに創られたものとしての心からなる讃美の歌を今ささげようとしています。

あなたが創られた世界の美しさをほめたたえながら、主が与えてくださる御言葉を選びながら礼拝を始めよう、わたしの心がどんなにお頼みであるかに気づかされながら、礼拝を始めよう、わたしの心になんか、古い心を引き裂いて、新たな心になつて御言葉を聞くようにとの言葉を今、深い悔い改めと共に受けとめることができよう。不信仰の罪、心積な罪、なおわたし共自身の願いに固執し、それ故につぶやくこと多く、嘆きの多かつたことを御前に懺悔いたします。心固き故に、家族ひとりに対してでも点実に愛を注ぎ得なかつたことを今、懺悔するものであります。心狭き故に、祈りをしても自分のことだけにかまけて、世界の悩みのために、隣人の苦

しみのために祈ることが少なかったことを懺悔するものであります。祈り貧しいが故に、わたし共の愛の言葉も行いも無力であり続けたことを御前に悔いるものであります。御言葉を聞かせてくださいますように。望みの明かりを点じてください。心を柔らかくし、心を広げられて、ここから帰って行く喜びを与えてくださいますように。御言葉を豊かに注いでください。御言葉を十分に聞かせてください。あなたをほめたたえる喜び、わたし共の全存在が占領されてしまうような体験を、今ここですることができよう。

どうぞわたし共に、主の勝利を祝う信仰と言葉とを与え続けてください。御心ならば、どうぞわたし共の教会においても思ひの奇跡を見ることを許してください。信仰を求めている者に、一日も早く洗礼を受けて、主の御名を自らの衣とする目を与えてくださいますように。今、悩みの中にある者、心閉ざされようになる者の心を開いてください。

あなたは、すべてのところにおいてわたし共に共に歩んでくださるいのちの主であります。御子もまた廻りの主でいてくださいます。この主を信じる歩みにおいて、教会の歩みも交わることがありませんように。

主イエス・キリストの御名によって、感謝し、祈り願います。アーメン

(加藤常昭「み前にそそぐ祈り」より)

## 今日のお知らせ

○今日は成人式礼拝です。礼拝の中で、成人を迎えた方々のお祝いをします。

○礼拝後、教会学校と並行してロビーでのコーヒースーピスト、聖舎(二階)リズム室では、ぶどうの会 が開かれます。どうぞご参加ください。

○一時四〇分を目途に、ホールで成人を迎えた方々の歓迎をします。今日の昼食は愛餐会です。今日のメニューは、プリの照焼、筑前煮、お赤飯、お澄まし、お新香、みかん、です。

○愛餐会後、教会内外のクリスマスの飾り付けを片付けます。どうぞご協力ください。その後、カナルームで役員懇談会を開きます。役員はお集まりください。

○今週一〇日(火)から、附属幼稚園の三学期が始まります。

○今週一三日(金)朝一時から、シオンの会があります。ハイデルベルク信仰問答の問七八と七九の学びです。どなたでも参加を歓迎します。

○次回の洗礼・転入会式は、四月一六日のイースター礼拝です。その日に受洗・転入会をご希望の方は、入信記を書いて、一月二日までに、牧師あてご提出ください。

○紫園香音楽伝道師は、9日午後2時から、流山市にある初石聖書教会のニューイヤースタートで奉仕をします。どうぞお祈りください。

## ホイッティアだより

つい一週間前の2016年度のクリスマスはここアメリカ・カルフォルニア州の地にある小さな日系教会でありながら、主により一人の新しい信仰者が与えられたことに喜び、主に感謝しています。今年のクリスマスでは、久しぶり教会に受洗者が与えられたからです。毎年、主イエス・キリストのご降誕を記念して祝うクリスマス会の礼拝であります。教会の皆さんと一緒に祈っていた一人の姉妹が受洗をし、同じ信仰者になっていたからです。7年間、当教会へ真面目に毎週の主日礼拝に出席していたジジ・サンチェス姉妹が、いい信仰告白をして洗礼を受け、聖餐にも加わってくれました。平日、忙しくナースとして毎日、仕事をしながらも2年間、一週間2回もあつた、二人だけの聖書の学びとカテキズムの学びを無事に終え、受洗者となってくれたのです。フィリピンからアメリカへ移り、アメリカ30年在任のひとです。思えば私たち日系教会と全く縁のなさそうな姉妹ですが、家が教会から近かったのもあり、主に導かれこの小さな日系教会の一人となってくれたのです。初めは、二人が(ジジさんとご主人のト

ニー・サンチェスさん)が受洗者コースの学びでありましたが、トニーさんのアルコール依存は深刻で、学びは続かず一人だけの受洗になっていたので、トニーさんのことでは、受洗に至るまで厳しいものがあり、教会にとって大きなお祈りの課題で熱心に祈っていたのです。ご主人のアルコール依存、そしてカトリック教会の信仰者だったため、姉妹との学びはほかの人より倍以上の時間がかかったのです。ジジさん自身、プロテスタント教会の教えを受け入れてくれるまで、かなりの決心と学びへの努力、祈りが必要だったと、すべてが終わるころ言っていました。姉妹に対する主の憐み、恵み豊かな働きと導きに感謝するばかりです。

当日のクリスマス礼拝では、誰より姉妹のご主人でいますトニーさんがとても喜び、祝ってくれていました。彼自身、今回一緒に洗礼を受けることはできませんでしたが、教会はトニーさんに対するイエス様からの希望を、拝見できたクリスマス礼拝であったのです。なぜなら神様の御子、イエス・キリストのご降誕の福音は、アルコール依存のための苦しんでいるトニーさんにとつても、恵りの光りだからです。

(朴亨保記)

## 聖書の会へどうぞ

1月11日(水)

●朝の聖書の会(10時)

「マルコと呼ばれるヨハネ」

使徒15章36〜41節

黄允湜副牧師

●聖書の夕べ(19時)

「神の子の誇りに生きる」

ルカ17章1〜10節

吉村和雄牧師

## ミニコンサート

1月26日(木)12時30分

ピアノ演奏

## 次週礼拝

●第1礼拝(午前9時30分)

讃美歌 今日もまた新しく 121番

説教「主イエスの洗礼」

聖書ルカ3章15〜21節

説教者 菊池美穂子 神学生

●第2礼拝(午前11時10分)

讃美歌 2番 239番

詩編 第72篇

説教「心を開いてください」

聖書IIコリント6章11〜13節

7章2〜4節

説教者 吉村和雄 牧師



## 成人式礼拝 (午前10時)

讃美歌 今日もまた新しく 121番 (1.4)

説教 「大人になってください」

聖書 Iコリント14章20～22節

司式 森 洋之兄 (新約P318)

説教者・聖餐司式 吉村和雄 牧師

前奏曲「来る朝ごとに」 L.スミス

○「今日もまた新しく」聖公会讃歌16番

1. 今日もまた新しく 鳥 歌い 喜ぶ  
み言葉に 生かされて たたえよう この日を
2. 草木にも 恵み満ち 雨 露の 輝き  
神の園 しのぼせる たたえよう この日を
3. ひとすじの 光より 生まれでる この朝  
声高く ほめ歌え み手による この朝 アーメン

○ピアノによる讃美

「主の恵みの中で」

○聖歌隊による讃美

「主の道へ」編：R.J.リーチ

主の道へ 主の道へ 共に我ら進もう

主イエスは今 待っておられる

主の道へ共に進もう

主の命じられるまま どこまでも行こう

主に従い歩もう 悲しみも 苦しみも

主イエスは皆 知っておられる

共に主の道を行こう

主イエスは今 生きておられる

主の愛と命を受けよう

主のくださる全てを 喜びうけよう

主に従い歩もう

力あふれ 輝き満ち

主の道へ 主の道へ 共に我ら進もう

主の道へ 主の道へ輝く主の道へゆこう

○讃美歌 121番 (1.4)

1. 馬槽のなかに うぶごえあげ  
木工の家に ひととなりて  
貧しきうれい 生くるなやみ  
つぶさになめし この人を見よ
4. この人を見よ この人にぞ  
こよなき愛は あらわれたる  
この人を見よ この人こそ  
人となりたる 活ける神なれ アーメン

聖餐曲「イエス・キリスト汝はあがめまつられん」

G.バーム

後奏曲「たえにうるわしき」D.ブックスナー

※礼拝には、聖書、讃美歌、礼拝のしおりを毎週お持ちください。

<http://www.gloria-chapel.com> 教会事務所 [office@gloria-chapel.com](mailto:office@gloria-chapel.com) 吉村牧師 [pastorky@gloria-chapel.com](mailto:pastorky@gloria-chapel.com)